

2018年11月度 月次売上（直営店部門）・出店動向について

1. 11月度の月次売上動向（直営店部門）

11月度の全店（全業態）売上高（速報）は、前年同月比102.7%となりました。

11月度の既存店（全業態）売上高（速報）は、前年同月比99.0%となりました。

2. 11月度の出店実績及び業態別店舗数（2018年11月30日現在）

	11月度				グループ店舗数								
	新規 出店	出店 累計	業態 転換	退店	東京	関東	北海道 ・東北	甲信越 ・北陸	東海	関西	中国	四国・九州 ・沖縄	合計
海鮮居酒屋 海鮮うまかもんや はなの舞		2			75	100	23	18	25	10	14	5	270
海鮮料理 魚鮮水産 さかなや 道場	1	7		▲1	41	60	19	10	28	21	17	16	212
龍馬 軍鶏農場					2	5				2		1	10
				▲1	1	5	2		2	4	7	1	22
		1			2	10			1				13
やきとり道場 こだわり やま				▲2	17	3	10	1	1		1	1	34
					7	1							8
	2	4			24	13	3	4	4	2	3		53
コントラクト	1	2			7	13	31	5	9	7	3	18	93
合計	4	16		▲4	176	210	88	38	70	46	45	42	715

(直営店：440店舗)

㈱紅アース コーポレーション 新橋やきとん	1	2			20	1							21
めっちゃ 魚が好き㈱ 豊丸・鶴金	1	1				2				11			13

3. 特記事項

① 11月度は、全業態売上高前年比 102.7%、既存店売上高前年比は 99.0%、既存店客数前年比 99.6%となりました。

当月は「魚鮮水産」部門の店舗を1店舗出店（直営店舗）、「その他」部門の店舗を2店舗出店（直営店舗）、「コントラクト」部門の店舗を1店舗出店（直営店舗）、「豊丸水産」を1店舗退店（直営店舗）、「さかなや道場」を1店舗退店（FC店舗）、「やきとり道場」を2店舗退店（FC店舗）、直営店舗からFC店舗への転換が2店舗、FC店舗から直営店舗への転換が1店舗あったことにより、直営店440店舗、FC店275店舗、合計店舗数は715店舗となりました。

② 11月1日より「あったか鍋フェア」をスタートいたしました。両国名物の「鶏ちゃんこ鍋」、ぷりぷりの牛もつとピリ辛明太子の相性ピッタリの「明太牛もつ鍋」、脂に甘さがあり歯ごたえがしっかりした合鴨を使用した「鴨鍋」のほか、旬の味覚として宮崎県北浦町産「ぶりの刺身」、「ぶりの握り」、ニュージーランド産「活メ牡蠣」、富山湾産「白海老の唐揚げ」、ドリンクでは国産りんごを使用した「りんご酢サワー」、「りんご酢ハイボール」、ご当地鍋めぐりとして期間限定で、広島県産の牡蠣を使用した「牡蠣みそ鍋」、秋田名物の「きりたんぼ鍋」などご好評いただいております。

③ 11月30日に株式会社つぼ八の株式を取得いたしました。つぼ八社は、昭和48年3月札幌市琴似につぼ八第一号店をオープン以来、創業の地である北海道をはじめ地元で愛される店舗を永きにわたり運営されているフランチャイズオーナーの方々が基盤となる、創業45周年を迎えた企業です。つぼ八社と当社が運営する店舗を合算すると国内居酒屋チェーン有数の規模となることから、今後相互に様々なシナジーを追求していくことが可能となります。具体的には、物流、商品供給力、メニュー作成力、双方の地域特性を活かした店舗営業力の強化を推進する予定です。また、当社は東京関東圏に店舗数が多い一方で、つぼ八社は北海道や郊外に店舗数が多く、地域的な補完関係にあることから、日本全国の店舗で上記施策を実施することが可能となります。つぼ八社は海外に14店のFC店舗があり、海外運営のノウハウを有することから、「世界のお客様に価値あるものを提供する」という当社グループの目標に寄与することが出来るものと考えます。